

一般質問通告書

No.1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成28年11月22日

東村山市議会議長様

議席番号 8番

質問者 小町 明夫

記

番号	質問の項目と要旨
1	今夏の台風被害から今後の対策を問う
	<p>本年8月の台風9号は東村山市内においても大きな被害をもたらしました。被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。</p> <p>平成26年12月定例会で「水害ゼロに向けた取り組みについて」一般質問をしましたが、今回の台風対応を振り返りながら改めて以下伺います。</p>
1	台風9号への対応から今後を考える
①	今夏当市にも大きな被害をもたらした台風9号から3か月が経過した、改めて被害の全体像を問う。
②	東村山市防災ガイドマップにある洪水ハザードマップと台風9号での被害に違いはあるのか問う。
③	当市として総合治水対策はどのように進めているのか?課題と今後の取り組みについて問う。
④	土のうステーション設置については今までも繰り返し提案してきた。その後どのような検討をしているのか問う。
⑤	水防演習の開催場所についても幾度となく場所を変更しての開催を訴えてきたが一向に改まらない。今後についての見解を問う。
⑥	台風9号時にはコールセンターを開設するまでの間、担当所管である防災安全課の電話がパンクするような状況だった。コールセンターを開設するまでの手順と今回の反省から課題と対策について問う。
⑦	被害や各種要請の電話を受けてから処理するまでの手順はどうようになっているのか問う。
2	市民への情報伝達方法等について
①	通常のトップページにおける防災関連の掲載方法についても以前質問しているが改善したとはいえない、2年前に質問してからどのように改善したのか問う。
②	総合震災訓練では市役所HPも災害対応画面になるが、実際の災害時(地震、水害等)どの程度の状況で災害対応画面となるのか問う。
③	防災行政無線メールの台風9号発生前後における登録数の変化について問う。
④	東村山市防災ガイドマップも「ごみ分別アプリ」同様にスマートフォン用アプリの導入を提案するが見解を問う。
⑤	NHKの「スクープBOX」や千葉市の「ちばレポ」のようにメールやスマートフォンから映像を送ってもらうことで、市役所では把握しきれない市内の災害状況を今後の対策に活かす取り組みを提案するが見解を問う。
3	総括して問う
①	台風9号の対応と反省点から行政の水害に対する今後の取り組み、併せて総合治水対策への取り組みについて市長に見解を問う。